

新幹線プレス 	2024 年 9 月 15 日		No.677
	発行者	伊 藤 一 也	
	編集者	教 宣 部	
	ＪＲ東海労新幹線地本		

働きやすい職場を実現しよう

「各職場の改善要求」を申し入れる

地本は 9 月 2 日、各職場の労働条件改善を求める要求およそ 1 0 0 項目を幹鉄事に申し入れました。主な要求は以下のとおりです。

■運輸所班

- ・運転士の体調異常に対応するため、運転免許を持った車掌を 1 人以上乗せること。
- ・運行中の安全確保および異常時の迅速対応を考えて、車掌を 3 人乗務にすること。
- ・運転士の出先地での休養時間が少ないので十分な時間を確保すること。
- ・年休を失効させないために適正な要員を確保・配置すること。
- ・休憩時間を適正に与えて、労基署の趣旨に合致した取り扱いとすること。
- ・制服のクリーニングは、回数に制限を設けないこと。受付～受取の期間を短くすること。
- ・食事時間として、実質最低 4 0 分を確保した乗務行路とすること。

■車両所班

- ・作業中の暑さ対策のために、空調服を個人配布すること。女性用も用意すること。
- ・第二検修庫の悪臭が一年以上続いており健康・衛生上問題である。直ちに対策すること。
- ・検修庫の暑さ、寒さ対策を。庫全体に冷暖房設備を設けること。
- ・タブレットを新品に交換すること。
- ・安全チョッキや雨合羽、長靴は個人貸与とすること。

■地区班

- ・ホーム上立哨位置にスポットクーラーを設置すること。また、「空調冷風服」を個人配布すること。なお、女性社員には女性用を用意すること。
- ・東京駅構内の糞害の対策をして清掃の徹底をはかること。
- ・品川駅の更衣室は部屋が非常に暑い。扇風機又はサーキュレーターを設置すること。
- ・新横浜駅営業第二において、退職者を想定した要員配置を速やかに行うこと。

働きやすい職場をつくるためユニオン組合員の皆さんも共に声を上げていきましょう！